

教育研修講義

日時：平成26年7月31日(木)17時00分～

場所：新王子病院 4F 会議室A

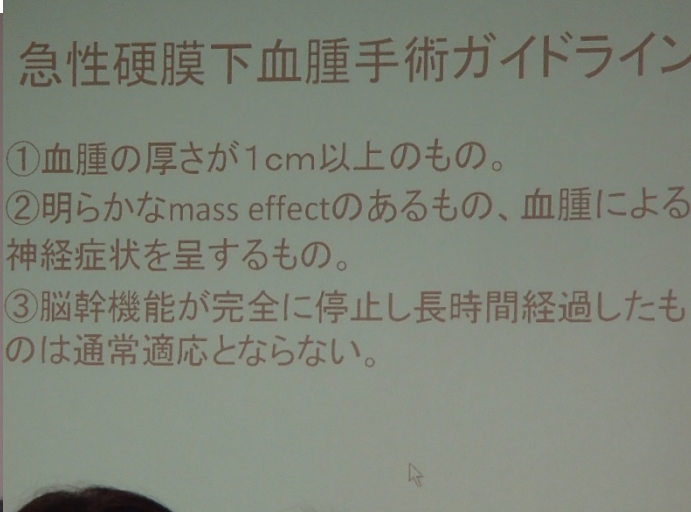
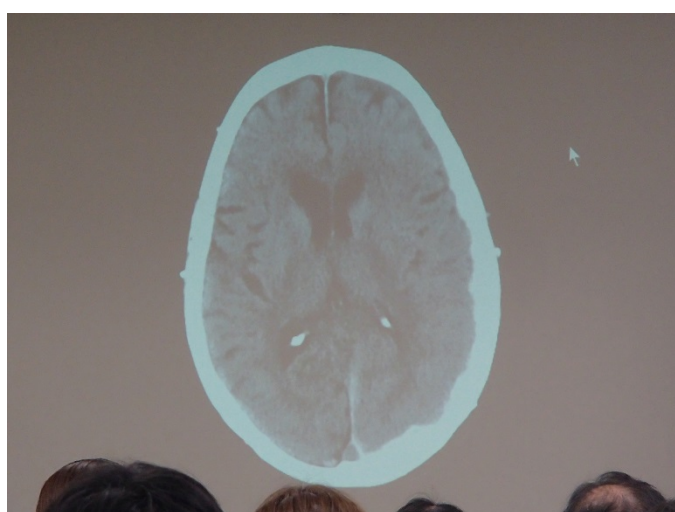
内容：K氏の症例（急性硬膜下血腫）

講師：済生会八幡総合病院腎センター非常勤医師 西原学宣先生

糖尿病性腎症から昨年5月透析導入となった78歳女性患者の、転倒時頭部打撲による急性硬膜下血腫を併発した症例です。透析症例にかかわらず、高齢者で打撲のエピソードを有する場合は、硬膜下血腫による遅発性の精神神経症状が出現することがあり注意が必要です。時期を逸せず頭部CTなどによる検査が必要となります。

急性硬膜下血腫では1cm未満の出血では経過観察になるとのことで、今回の症例でも経過観察となっています。

興味深い内容で多くのスタッフが出席していました。



講義中の様子です。